

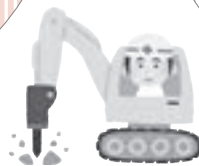
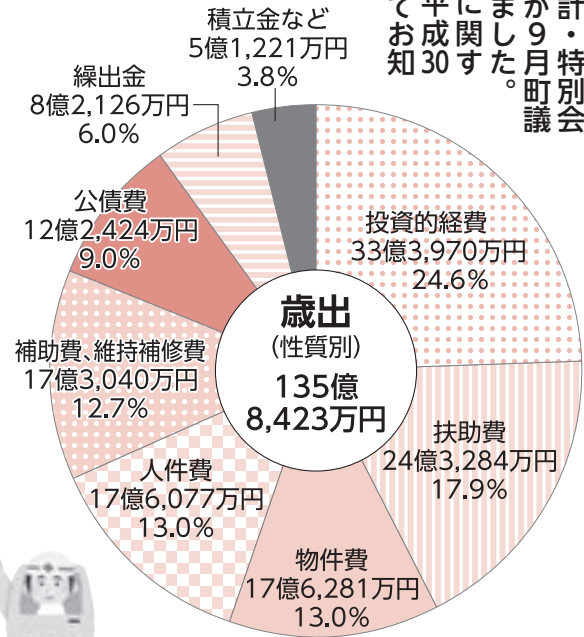
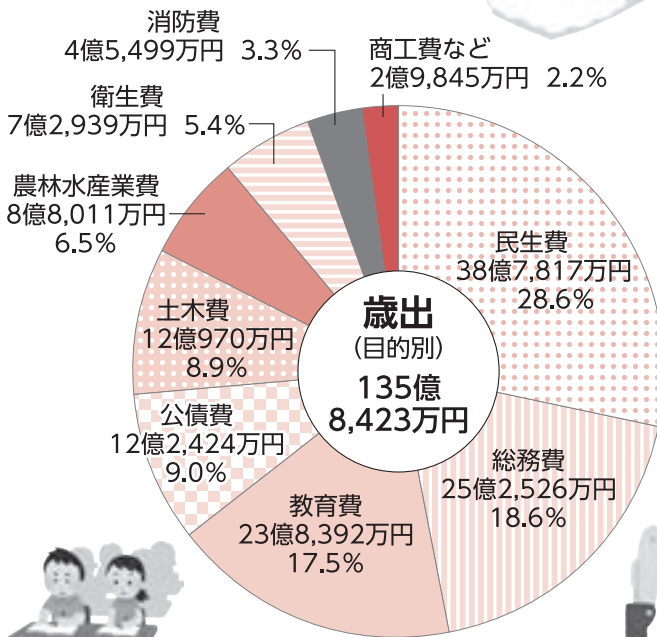
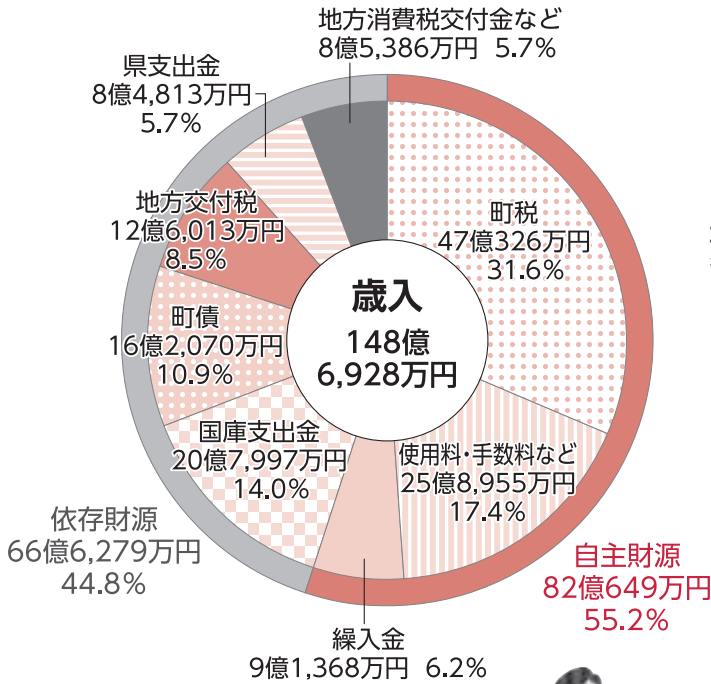
決算

概要

平成30年度一般会計の決算額は、歳入歳出それぞれ円グラフのとおりで、歳入歳出差引額は12億8,505万円です。このうち翌年度へ繰り越すべき財源6億2,345万円を差し引いた実質収支額は6億6,160万円です。黒字決算となりました。

平成29年度決算と比較すると、歳入は、東日本大震災の復興事業の進展により繰入金等が減少したため減額となり、歳出は、利府小学校の校舎建替え事業の実施により教育費等が増加したため、増額となりました。

平成30年度一般会計・特別会計・企業会計の決算が9月町議会定例会で承認されました。「財政状況の公表に関する条例」に基づき、平成30年度決算状況についてお知らせします。



各会計の決算状況

会計名	歳入総額	歳出総額	差引残高
一般会計	148億6,928万円	135億8,423万円	12億8,505万円
特別会計	国民健康保険	29億8,792万円	6,729万円
	介護保険	19億4,573万円	7,236万円
	後期高齢者医療	2億7,802万円	341万円
	下水道	7億3,242万円	3,111万円
	町営墓地	1,078万円	105万円

企業会計	水道事業	収益的なもの(税込み)		資本的なもの(税込み)	
		収益	費用	収入	支出
		10億4,667万円	8億9,912万円	4億7,218万円	6億9,471万円

平成30年度

地方消費税交付金（社会保障財源化分）が充てられた

社会保障施策に要する経費

（歳入）

地方消費税交付金（社会保障財源化分） 283,838,000円

（歳出）

介護保険特別会計の繰出しに要した経費 299,281,000円

うち国庫支出金 : 1,285,000円

うち県支出金 : 643,000円

うち繰入金 : 833,000円

うち社会保障財源化分 : 283,838,000円